

【ア.過年度の卒業生に対するアンケート調査等】

卒業生アンケート集計結果

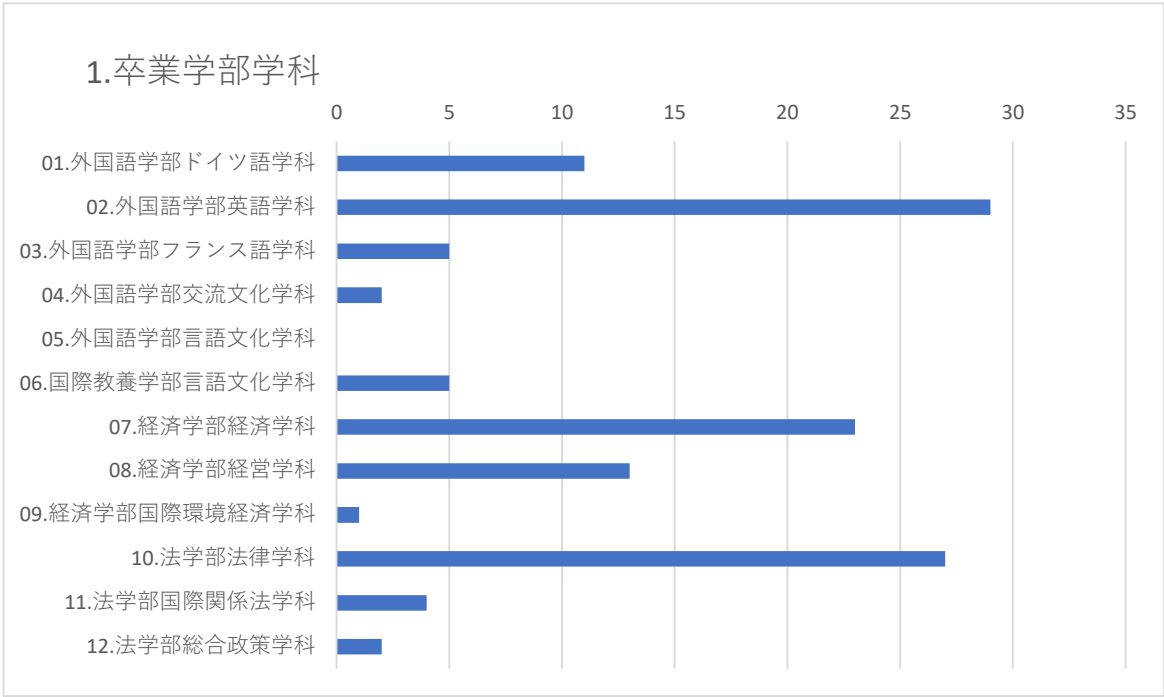
回答日：2025年8月18日～2025年12月31日

対象:卒業生

回答数：122

| 1.卒業学部学科        | 人数  |
|-----------------|-----|
| 01.外国語学部ドイツ語学科  | 11  |
| 02.外国語学部英語学科    | 29  |
| 03.外国語学部フランス語学科 | 5   |
| 04.外国語学部交流文化学科  | 2   |
| 05.外国語学部言語文化学科  | 0   |
| 06.国際教養学部言語文化学科 | 5   |
| 07.経済学部経済学科     | 23  |
| 08.経済学部経営学科     | 13  |
| 09.経済学部国際環境経済学科 | 1   |
| 10.法学部法律学科      | 27  |
| 11.法学部国際関係法学科   | 4   |
| 12.法学部総合政策学科    | 2   |
| 統計              | 122 |

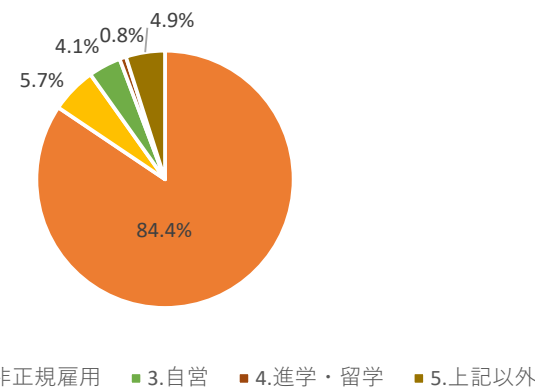
|       |         |
|-------|---------|
| 2.卒業年 | 2025年以前 |
| 3.卒業月 | 3月および9月 |



#### 4.現在の就職状況等

|         |     |
|---------|-----|
| 1.正規雇用  | 103 |
| 2.非正規雇用 | 7   |
| 3.自営    | 5   |
| 4.進学・留学 | 1   |
| 5.上記以外  | 6   |
| 総計      | 122 |

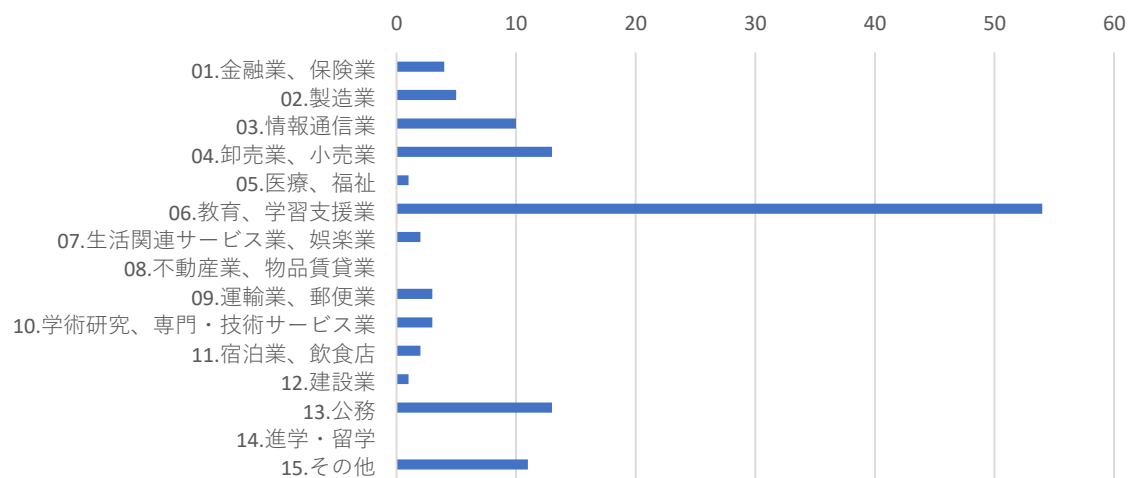
#### 4.現在の就職状況等



#### 5.現在の就職先等

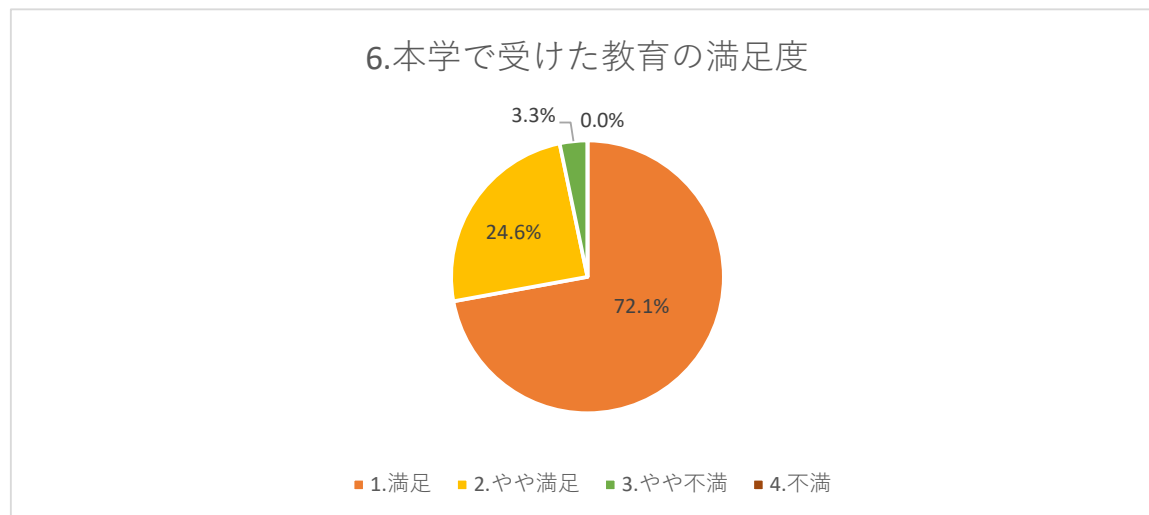
|                    |     |
|--------------------|-----|
| 01.金融業、保険業         | 4   |
| 02.製造業             | 5   |
| 03.情報通信業           | 10  |
| 04.卸売業、小売業         | 13  |
| 05.医療、福祉           | 1   |
| 06.教育、学習支援業        | 54  |
| 07.生活関連サービス業、娯楽業   | 2   |
| 08.不動産業、物品賃貸業      | 0   |
| 09.運輸業、郵便業         | 3   |
| 10.学術研究、専門・技術サービス業 | 3   |
| 11.宿泊業、飲食店         | 2   |
| 12.建設業             | 1   |
| 13.公務              | 13  |
| 14.進学・留学           | 0   |
| 15.その他             | 11  |
| 統計                 | 122 |

#### 5.現在の就業先等



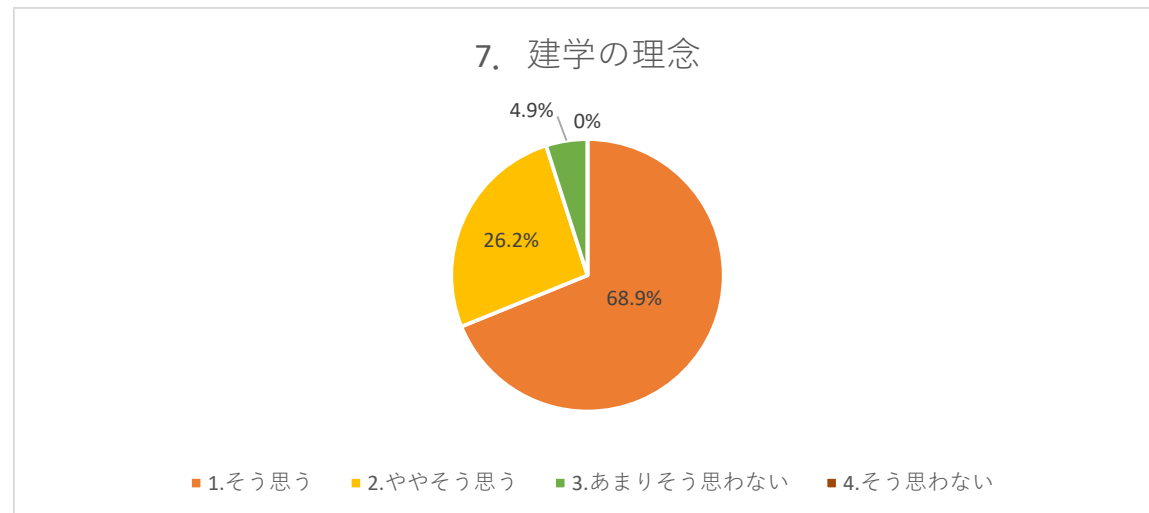
## 6.本学で受けた教育の満足度

|        |     |
|--------|-----|
| 1.満足   | 88  |
| 2.やや満足 | 30  |
| 3.やや不満 | 4   |
| 4.不満   | 0   |
| 統計     | 122 |



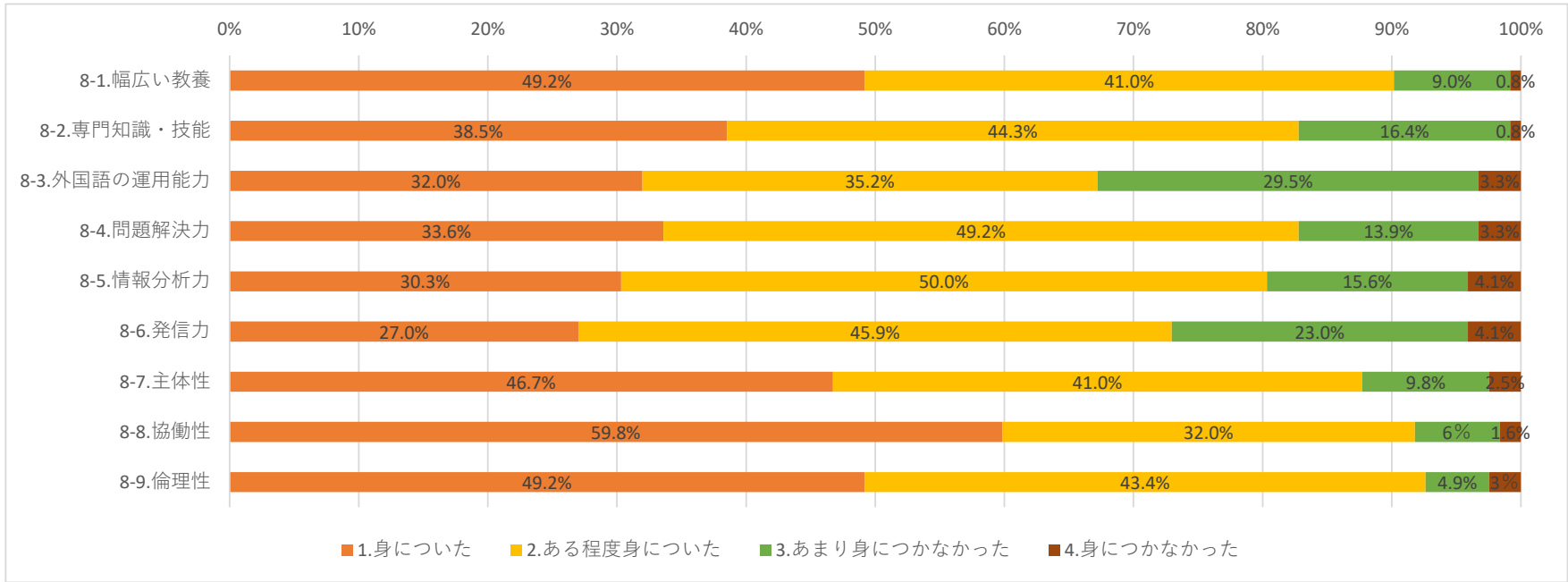
## 7.本学の建学の理念「大学は学問を通じての人間形成の場である」について、これまでの人生を振り返ってみて、この考え方や理念が生かされていると思いますか？

|             |     |
|-------------|-----|
| 1.そう思う      | 84  |
| 2.ややそう思う    | 32  |
| 3.あまりそう思わない | 6   |
| 4.そう思わない    | 0   |
| 総計          | 122 |



8.次の能力（8.1～8.9）について、本学で学んだことにより身についたと思いますか？

|              | 1.身についた | 2.ある程度身についた | 3.あまり身につかなかった | 4.身につかなかった |
|--------------|---------|-------------|---------------|------------|
| 8-1.幅広い教養    | 49.2%   | 41.0%       | 9.0%          | 0.8%       |
| 8-2.専門知識・技能  | 38.5%   | 44.3%       | 16.4%         | 0.8%       |
| 8-3.外国語の運用能力 | 32.0%   | 35.2%       | 29.5%         | 3.3%       |
| 8-4.問題解決力    | 33.6%   | 49.2%       | 13.9%         | 3.3%       |
| 8-5.情報分析力    | 30.3%   | 50.0%       | 15.6%         | 4.1%       |
| 8-6.発信力      | 27.0%   | 45.9%       | 23.0%         | 4.1%       |
| 8-7.主体性      | 46.7%   | 41.0%       | 9.8%          | 2.5%       |
| 8-8.協働性      | 59.8%   | 32.0%       | 6.6%          | 1.6%       |
| 8-9.倫理性      | 49.2%   | 43.4%       | 4.9%          | 2.5%       |



9.大学の教育活動、キャリア支援についてご意見がありましたらご記入ください。(自由記述抜粋)

教職への支援(模擬試験の実施等)が有難かったです。11月実施予定の「教職課程60周年イベント」のような取組も素晴らしいと思います。  
参加させていただきます。

- ・最近の受験生の強い地元志向に対応できる方策の検討。
- ・現在の居住地愛知県でも、本学と同様の教育（国際関係、語学等）を施せる大学が近年増えつつある。こうした中で、長年の獨逸学協会学校の伝統を保ちつつ、獨協大学としての独自性を前面に出し受験生に選んでもらえる大学になる必要がある。

4年間をここで過ごせて色々な学びを得られました。それを今の職に活かせていると感じています。オールインキャンパスであることがかなり良かったと振り返って思います。教授も丁寧で親身で、他のマンモス大学では難しいと思う事も沢山経験出来たと感じています。ありがたく感じながら、仕事が出来ています。

AIの社会で生きていく学生を育てるために、コミュニケーションを重視した教育の本質を展開していただきたいです。

英語学科卒業ですが、いくつか経験した仕事の中で英語が話せるということはとても役に立ってきました。卒業後も勉強を続けておりますし、学びに向かう姿勢を大学で身につけたと思います。

現在キャリアコンサルタントとして、若年者の就職支援をしておりますが、学問と人間形成は車の両輪であると強く思います。天野先生のこの言葉にひかれて大学を選びましたが、私の選択は正しかったと確信しています。

一晩中議論して意見をぶつけ合った私たちの時代とは違いますが、在学生の皆さんが、今の時代に合わせてしなやかに自分のキャリアを築いていってくださるようお願いいたします。

何事にも当事者意識を持ち、主体性を発揮するような経験が得られる機会を創造いただきたい。

外部の講師を招いた講演会をたくさん開いて欲しい。

学生の頃は速記を身に付けていましたので、フルに活用して最も勉強した時期でした。また、公務員として仕事をする上での、基本的な考え方や倫理観を身に付けることができました。

学生の将来の可能性を広げるため、様々な種類の講義や講座を受ける機会を与えて欲しい。必ずしも自校でそうした講義・講座を全て用意する必要はなく、他校や他機関との提携でも良いと思う。そうした意味では、獨協医大や文教大及び日本工業大との提携は双方共にwin-winの関係を築けるので、有意義だと感じた。

学問を通じての人間形成の場の「学問」の定義は？私は獨協大学生になって初めて体育会に入り、教室だけでは学べない人間関係や体力、精神力を体育館で、そして部室で身につけていただきました。学業成績の面ではやっと卒業できた程度の私にとって、その後の人生にはそちらの方が役に立ったと感じています。また一生つきあえる友人や先輩後輩を、そして何よりも大切なよき思い出をゼミや部活で得ました。体育会では他の部だった卒業生ともいまだ交流があります。それがなければ今ごろは母校や同窓会に足を運ぶこともなかったでしょう。学業もさることながら、人として「獨協大学の卒業生ならば無条件で採用しよう」と言われるような、社会で信用される学生をこれからも育てて下さい。学生も卒業した後になって獨協大学の学生であったことに感謝し、誇りに思うことでしょう(私はそうです)。「法を守りて自由あり」獨協大学校歌のこの一節さえも教育の一環であり、学問だと思います。私が言うまでもなく社会は人々が助け合って成り立っていますが、現代は相手の立場に立って物事を考えることができない人間、相手に敬意を払うことができない人間が多くなっていると実感します。1～2年次に倫理教育などをとり入れたり(校歌の歌詞の意味を教えてください)、各分野の卒業生を講師に招き、ゼミのように現役学生と交流させるのもよいかと思います。学生の就職後の理想と実際との乖離が少なくてすむのではないのでしょうか。また卒業生にとっても後輩たちに恥をかかせるような生き方が出来なくなり、卒業生さえも教育することになります。私が警察官時代、不祥事防止の指導は多くありましたが、私が一番身が引き締まったのは警察学校の新入学生から直立不動の敬礼を受ける時でした。自分はこの若者から敬礼を受ける資格があるのか、と。上司から処分をチラつかせてあれこれうるさく言われるよりもよほど身が引き締まります。彼らはそれを敬礼ひとつで教えてください。我々年配者が若者から学ぶべき事は多くあります。晩年になって、獨協大学に通わせてくれた両親と、獨協大学に出会ってくれた自分の人生に感謝しています。若き日の自分に恥じない生き方ができたと感じています。ありがとうございました。

既に行っている事と存じますが、大学側から積極的に学生へ働きかける事が肝要と思慮致します。

教職課程60周年記念イベントに参加し、久しぶりに大学に行きました。教員をされている方とお話をする機会をいただき、とても貴重な時間を過ごすことができました。

改めて、大学で学んだことを教員として生かすことができていると実感しました。

いつか、自分の経験を後輩たちに伝えることができたらよいと思いました。

現在インバウンドのオペレーターに勤めています。観光業に従事したくて外国語を強化したく獨協に入りました。コロナ禍など大変な時期もありましたが、アウトバウンドから転職し、今はインバウンド業界では大手の企業に勤めています。

正直入学時は不本意で入りましたが、良い先生方に出会えて社会人になってから獨協で学べて本当に良かったと思っています。

これからも貴学の発展を願っております。

在学生に対する就活支援ですが、オンラインを活用したOBOG訪問も推し進めて良いのではと思いました(既に実施中でしたらご放念ください)。

私は大学では多数のアルバイトを経験し、社会との多数の接点を持てたことが、その後の人間形成や社会人生活に役立っています。

アカデミックな学問と並行して、学生のうちからインターンシップや企業のケーススタディなどを通じ、ビジネス界との接点をもたせるような取り組みがあると良いように思いました。

私自身、本学に入學する際の第一希望は英語学科でしたが、結果的として法学部に進学をすることになりました。

法律に関する授業を受けるなかで、条文の成り立ちや法律をめぐる学説の考え方に触れていく中で、法律を学ぶことの楽しさを見出すことができ、法学部に進学してよかったと心から思えました。

キャリア支援としてですが、授業とは別のところで、法律に携わる方から話を聞ける機会が単発的ではなく、複数回あれば、よかったなと思います。

学生時代の自分にとって、「法律」は学ぶ対象ではあっても、それを活かして仕事をする、生活の基盤にはできないと思っていました。

そうってしまった理由の一つとして、「法律に関する知識を活かせる仕事＝弁護士、弁理士、税理士とか？」という漠然としたイメージがあり、その資格を取得できるレベルに自分の能力は達していないし、取得できるレベルに行けるとも思えなかったからです。

社会人となって働いているうちに、自分を取り巻く環境も変わり、法律に関わる仕事上記以外にもあることを知り、自分が学んできた知識を活かせる分野の仕事に従事していても面白かったのではないかなと感じることが多々ありました。

授業によっては、弁護士の方や教授、法律に携わる職についている方が講師として話をしてくれるものもあったのですが、そういった授業の多くは1, 2年生のうちに履修していることが多く、就職や将来にむけて考える年齢に達したときには、「学問としての法律」にしか触れる機会が無かったと思います。

したがって、法律を扱う仕事に従事している人（弁護士に関わらず）から、仕事に関する話や、その人の所属する分野で話題となっている事柄について解説してもらえるような機会があったら、より身近なものとして法律をとらえることが出来ていたのかな（就職活動の対象としていた業種や分野も今とちがっていたかもしれない？）と思いました。

何をしに大学に来たのかスタートでしっかり持たせればより学業に専念できると思います。

就職活動時はキャリアセンターの職員の皆様に本当にお世話になりました。

内定のご報告をさせていただいた際も、温かいお言葉をいただき、私自身非常に嬉しかったです。

卒業生としてキャリア支援もサポートできたらと思いますので、キャリアイベント等がありましたら、お声がけいただけますと幸いです。

税理士になれた。特にゼミで学んだことがいまだに生かされていると感じる。

|                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>専門性を身につけられた事が社会に出てから時間が経っても役に立っています。すぐに役立つ知識だけでなく、学問として不易の部分をじっくり深められた事がよかったと感じます。</p> <p>図書館も充実しており、卒業生も利用させていただけることはキャリア支援に繋がっていると思います。キャリア支援という視点でもし希望するとしたら、卒業生も参加できる海外視察研修（教育、福祉施設訪問など）があれば参加してみたいです。</p>                                                           |
| <p>早いもので大学を卒業してから25年が経過しました。社会に出て、強く感じることはどこの大学を卒業したかではなく、大学在学中に何に夢中になり、それを追求して人生にどう生かしているかか大切だと考えます。</p> <p>私は経済学部出身です。教授たちに熱心に指導していただきましたが、経済に携わる仕事をしていません。『学問を通して人間形成の場である』という言葉がとても好きでそれが生かされています。</p> <p>獨協大学のOBで良かったと本当に思います。私にも子供がいますが、獨協大学に行ってくれたら、とてもうれしく思います。</p> |
| <p>卒業後アメリカに留学し、現地就職を経て、現在は地元茨城で公務員です。何かできることがあれば協力できればと思っております。</p>                                                                                                                                                                                                         |
| <p>卒業生は、しっかり学び、課せられた業務を誠実にこなすイメージがあります。引き続き、このような学生を輩出していただければと存じます。</p>                                                                                                                                                                                                    |
| <p>大学の4年間、時間を惜しんで授業の予習、復習のみならず、授業担当教員が勧める参考文献を読み、関連する学会等にも参加してみて十分に学び、人間形成をしたと自負している。</p> <p>また、大学時代に身に着けた幅広い知識、人間関係はその後の人生の糧となっている。そのような経験ができたことを折に触れて学生との会話で伝える努力はしているつもりである。</p>                                                                                         |
| <p>天野先生の言う（焦げた氷にならない）勤勉な学生を目指し、また学問をつうじたコミュニケーションを在籍中にたくさんしてほしいと思います。</p>                                                                                                                                                                                                   |

|                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>同僚に獨協のイメージを聞いたら「しっかり勉強する大学」と言われ、うれしく思いました。流行を追う大学が多いなかで、入りやすく(最近では、入りにくく?)出にくい大学であり続けてほしいです。</p> <p>大学で秋山先生という素晴らしい先生に出会い、充実したゼミ生活を送れたことが自分の人格形成、キャリア形成に大きな影響を与えてくれました。獨協に入っ<br/>て良かったと思い、生徒にも獨協大学を勧めています。</p> |
| <p>汎用的技能、態度志向性を養う科目や機会が増えると良いと思います。在学時の印象として、学問＝アカデミズムが中心にある大学だと思う反面、課外活動や社会活動にはあまり寛容でなく理解に乏しいと感じることもありました。今後は、課外活動や社会活動にも寛容や理解を示していただき、必ずしも学問を通じなくても人間形成が可能な大学になってほしいと思います。</p>                                  |
| <p>勉学において、少人数制のカリキュラムで責任感のある教授、先生方のもとで学べる時間はとても有意義なものでした。</p> <p>就職活動においては、職員の方のサポートを受けることができ、今の生活に繋がっていると実感しています。</p>                                                                                            |
| <p>母校の発展と先輩後輩の活躍を励みに思い、自分自身も頑張っています。学部混合のワンキャンパスは、学びの場としてとても良かったです。</p>                                                                                                                                           |
| <p>法学部の中でも、珍しい法哲学のゼミに属していました。とても楽しかったことを覚えています。</p> <p>就職氷河期といわれた中で、特別区職員として今も働いています。</p>                                                                                                                         |
| <p>法律学科卒で行政職公務員として市役所で勤務しています。</p> <p>大学で法律を学び、今も法律を学び続けながら仕事をしています。卒業後も学び続けることが大切で、その礎が重要と思います。</p>                                                                                                              |
| <p>獨協大学を知っている人が増えてきました。教育環境も昔に比べて良くなっているので、もっともっと大学の宣伝をしていければ良いと思います。</p>                                                                                                                                         |